

NSCデータベース データ説明

データ名	推計昼間人口（性・年齢別）
データ概要	<p>本データは、昼間、当該地域にいるであろう人口を性・年齢階級別に推計したデータです。但し、買物客などの非定期的な移動は考慮していません。</p> <p>本来の昼間人口とは、常住人口から流出人口を除き流入人口を加えたもの<式1>で求められますが、小地域単位（大字町丁目など）では出入り人口は公表されていません。</p> <p>このため本データでは、当該地域内に所在する学校に通学する者、当該地域内に所在する事業所に従業する者（自営を含む）及び当該地域内の居住者で通学も従業もしていない者の総和<式2>を昼間人口としています。</p> <p><式1> $\text{昼間人口 (本来)} = \text{常住人口} - \text{流出人口} + \text{流入人口}$</p> <p><式2> $\text{昼間人口 (本データ)} = \text{通学者数} + \text{従業者数} + \text{通学も従業もしない者}$ $(\text{通学地}) (\text{従業地}) (\text{居住地})$</p> <p>※通学も従業もしない者とは、乳幼児・完全失業者・家事従事者・高齢者とする。</p>
推計概要	<p>推計にあたっては、上記<式2>で用いる「通学者」「従業者」「通学も従業もしない者」それぞれの性・年齢別データを次の方法で別途推計した上で求めていきます。</p> <p>「通学者数」の場合は、学校所在地や学校種別などを考慮し、弊社が設定した一定の性・年齢別比率にて推計を行っています。</p> <p>「従業者」と「通学も従業もしない者」の場合は、「国勢調査」から市区町村単位に得られる産業分類別の性・年齢別（従業地ベース）の年齢構成比などを基に推計を行っています。</p> <p>また、国勢調査地図版の場合、市区町村単位で公表されている本来の昼間人口データと、本データを市区町村単位に積み上げた総和が一致するように補正処理を行っています。</p> <p>メッシュ版の場合、メッシュ単位で公表されている昼間人口（総数）の内訳となるように、性・年齢別データの推計を行っています。</p>
データ項目	<p>昼間人口 ※総数・男女 5歳階級別昼間人口（15歳未満、15～19、20～24、… 75～79、80～84、85歳以上、年齢不詳）</p>
データベース	国勢調査地図版
提供データ年次	2000年・2005年・2010年・2015年
更新サイクル	5年に1回
次回更新時期	2023年度（予定）
データソース	<p>総務省統計局「国勢調査 従業地・通学地集計（その1）」 総務省統計局「国勢調査 町丁・字等別集計データ」 総務省統計局「経済センサス基礎調査 町丁・大字別集計データ」 総務省統計局「国勢調査に関する地域メッシュ統計」 総務省統計局「経済センサス基礎調査に関する地域メッシュ統計」 総務省統計局「国勢調査、経済センサス基礎調査等のリンクによる地域メッシュ統計」 文部科学省「学校基本調査報告」など</p>